

特集

本場フィンランドのネウボラから学ぶ

# これからの 子育て世代 包括支援



2017(平成29)年4月から子育て世代包括支援センターを市町村に設置することが努力義務とされた。同センターは妊娠・出産・子育てに関するマネジメントを期待されているが、本特集では、フィンランドのネウボラの保健師活動を参考にしながら、これからの子育て世代包括支援の在り方を考える。

- フィンランドのネウボラで活躍している保健師から学ぶ  
子育て世代包括支援センターの在り方
- フィンランドの妊産婦・子どもネウボラにおける活動
- 実体験から語るフィンランドのネウボラ  
フィンランドのネウボラと日本の母子保健の両方を利用した体験から
- 子育て世代包括支援センターの動向と母子保健との関わり
- 【豊中市の取り組み】  
地区担当保健師の活動強化と妊娠期からの多職種との連携支援
- 【梶原町の取り組み】  
地区担当保健師制の強化 切れ目ない支援の実現へ
- 【大阪市港区の取り組み】  
ネウボラのエッセンスを取り入れた  
地区担当保健師による継続支援システムの構築